



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ 週報 No. 27

2010.1.27 (No.2578)

第2560地区ガバナー／植木康之
 会長／菊池 渉
 会長エレクト／樺山 仁(クラブ奉仕A)
 副会長／山田 富義(クラブ奉仕B)
 幹事／松永 一義
 S A A／成田 秀雄
 会計／石月 良典

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

- 本日の出席会員数:55名中43名
- 先々週出席率:76.0%

【先週のメイクアップ】

[1.25] 三條南RCへ

- ・丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、
- ・樺山 仁さん、平沼潤一さん、
- ・石橋育於さん、加藤紋次郎さん、



「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」

2009～2010年度国際ロータリーのテーマ

「虎」



成田秀雄 会員より

会長挨拶

菊池 渉 会長



ご挨拶申し上げます。

並み居る経験豊富な先輩諸氏の前で私如き若輩者が「女性」の話しをさせて頂くことは、甚だ分をわきまえないことは十二分に承知いたしておりますが、今日は斎藤先輩の露払いということもありまして、少し落とした話しになるやも知れませんが、とを、まずお詫びいたします。

いたずら半分は女性の分類表を考えてみました。皆さんも一緒にお考えください。「好ましい女性」をA、「好ましくない女性」をBとします。「聡明な女」これはA、「やさしい女」「燃える女」これもA。反対に「おしゃべりな女」「いやしい女」「恥知らずの女」「嘘のうまい女」これらはどう考えてもB。このへんは皆さんにもそうご異存がないかと思いますが、なかなか判断のできにくい分類の女性もあります。

「哀しい女」「カゲのある女」、これらはどうでしょうか？私は◎Aですが、皆さんは如何でしょうか？ご意見の分かれるところかと思えます。では「食いしん坊な女」これはどうでしょうか？「太めの女、細めの女」「大きい女、小さい女」これらも全くひとりひとりの好みの違いでしようから分類しにくい。

では「怒った女」はいかがですか？

男性は、特にロータリアンはたいてい酒飲みです。私も決して嫌いな方ではありません。誘われれば喜んで飲みに行く。

「不飲酒戒といって仏教徒はお酒を飲んではいけないのです…」などという坊主は友だちに嫌われる。「われ、友のために死す…、すべて仏のはからい…」とばかりに、友のため友情のために酒席にはつきあうべきと自己弁護をする私の勇気を、家内はなかなか解ってくれません。

若い頃の話です。ある晩（正確には朝方）飲んでそっと家に帰る。内心、悪いなあ、こわいなあ、と思う。

「お帰りなさい」

午前2時を過ぎているのに彼女は怒らない。さすがが妻。

「明日は朝から法事ですよ」何くわぬ顔で静かに言う。

「○○君とは久々だったんだ。おりいった話しもあったし」と私。

「結構ですわ」と女房殿は静かに言う。

「別に今夜だけのことでいいですから、でも私は事故にでも遭ったのではないかと心配していたのですから」

「まさか、子供でもあるまいし」

「あなたは私が心配していただくと、これっぽっちも考えなかったのですね」

ここからが女の論理の難しいところ。

「あなたはそういう人ですわ。私のことなどちっとも考えてくれない。私が死んだとて、お線香一本あげてくれないでしょうね」

「何いってるんだ」

「あなたはそういう人なのです」

「何いってるんだ。第一まだお前は死んでいないではないか」

「じゃあ、あなたは私が早く死ぬことを望んでいるのね」

「まさか」

甚だ女性の論理にはついていけない。こんな女はBだなあと、遠い昔を思い出しながら、そおっと家に帰ってみれば、グーグー古女房。これもBかな。

幹事報告

松永一義 幹事

◎植木ガバナー事務所より、「第2回 ロータリー財団セミナー開催のご案内」が届いております。

と き 3月27日(土)

受付・昼食 AM11:45～13:00

セミナー PM 1:00～ 4:30

と ころ 柏崎商工会議所 5F 大研修室

出席義務者 2010-11年度 クラブロータリー財団委員長

2010-11年度 クラブ会長・幹事(新年度

委員長未定の場合)

登 録 料 3,000円(昼食代含む)

◎2月の理事会は、10日(水)に変更となります。

◎2月17日(水)は、例会場(信金本店)が使用できないため、ハミングプラザVIPに変更となります。

お間違えのないよう、お願い致します。

ニコニコBOX

菊池 渉さん

冬の晴れ間がうれしいです。もう1月も終わると思うとアセリます。

斎藤弘文さん

卓話せよとの命令を受けました。聞いてもらえるかどうか心配です。

荻根澤隆雄さん

新年早々、例会に欠席ばかりで申し訳ありませんです。今日は運良く斎藤先輩の話が聞けます。

感謝致します。

樺山 仁さん

今日は春のようです。

斎藤さんの卓話を楽しみにしております。

小出子恵出さん

久し振りの晴天に背筋を伸ばしました。

斎藤弘文さんの卓話を楽しみにしています。

中村和彦さん

春が来たような日になりました。

斎藤さん、卓話楽しみにしています。

佐野勝榮さん

久し振りの好天です。

今日の卓話、斎藤さん！楽しみにしています。

途中でバトンタッチはないですよ！

山田富義さん

斎藤さん、申し訳ありません。早退します。

田中 仁さん

都合により早退させていただきます。

川瀬康裕さん、成田秀雄さん、丸山行彦さん、
野崎喜一郎さん、斎藤真澄さん、石橋育於さん、
小越憲泰さん、若槻八十彦さん、高橋 司さん、
杉山幸英さん、船越正夫さん、明田川賢一さん、
松永一義さん、五十嵐晋三さん、熊倉昌平さん、
武田眞二さん、会田二郎さん、渡辺勝利さん、
斎藤弘文会員、本日の卓話ありがとうございます。
楽しみにしております。

1月27日分 ￥28,000
今年度累計 ￥710,500

2月のお祝い

◎会員誕生祝

4日 萩根澤隆雄さん
17日 加藤紋次郎さん
19日 田中 仁さん
20日 金子俊郎さん
26日 斎藤弘文さん



◎夫人誕生祝

1日 田中真弓さん (仁さん)
9日 藤田幸子さん (絃一さん)
13日 五十嵐浩子さん (浩さん)
22日 斎藤千也子さん (真澄さん)
24日 松永シゲミさん (一義さん)

◎結婚記念祝

7日 小林敬典さん (由美子さん)
12日 石月良典さん (道子さん)
25日 斎藤弘文さん (昌子さん)

卓 話



斎藤弘文 会員

佐野さんが私の顔を見るなり今日は最後までやるんだらうねと言われました。

最後までやらせて頂きたいと思っています。小出さんから先々週この例会で卓話をと命令を受けた訳で

ありますが、私は色々な人から言われても殆どは反故にするのですが小出さんだけはどうしても断れない事情が有りまして引受けました。と申しますのは渡辺会頭さんが会長、山田さんが幹事の年に50周年という大変な役割を担って頂いたわけですが、その時のスマイルボックス委員長を受けさせて頂きました「与えられた命題は予算が無いので多く会員からむしり取ってこい」でした。五十嵐晋三さん明田川さん若槻さんで組んでいた委員会に小出さんが加わって頂き一生懸命活動をさせて頂いたわけです。おそらくあの年のニコニコボックスの金額の記録は今後破られないのではないかとそんな気がしてしまう其れくらいに小出さんがキメ細やかな計画を立ててくれて、それに沿って私は黙って言うなりに動かされていました。2ヶ月に1回ずつ皆さんのデータを取らせて頂きました。必ず飲みながら2ヶ月の反省とこの後2ヶ月の打合せを1回も欠かす事なくやらせて頂いたのです。その時に菊池現会長が社会奉仕の担当でした。折角集めてもどんなものに使われるか分からないのは嫌だから打合せに加わって貰ったのです。基本的にはロータリアンは皆、生身の身体で感情をもって静かに生きる訳でございます。一週間経ってもなにも歓迎する事無く嬉しい事も楽しい事も無い。そんな無機質な人間はいるわけがないんだから、自ら進んでニコニコボックスに入れたくなるのが当たり前前の筈です。出きるだけ幅広く一人の百歩よりも百人の一步が大事だと言われますがその趣旨に沿いましてやらせて頂きました。そしたらどういう訳か大変な誤解が生じまして、私の事を親分と言う人がいるのですが、その人は私に睨まれるから仕方なしに出しているのだらうと勘違いしているとそんな気がしています。当時の事を思うと小出さんに言われると断れないのです。それで何を取り上げようかと考えてみたら去年の後半の頃に渡辺稔会員からどうして井関さんが三条に、そしてあの場所に会社を作ったのだらうかとこんな疑問を投げ掛けられた事がありました。この事は中々知る事も語る機会も無いだらうからこの話しをしてみたいと思います。

偶々私は42年に三条に来たのですが、当時井関の常務さんだった羽二生良夫さんという方に世話になりまして今日までその関係が続いております。その方から以前詳しく聞いていたものですから、この機会に皆さんに聞いてもらうのも良いのかなと思っております。

一昨年、渡辺会頭さんからお骨折りを頂いて羽二生良夫さん前会頭が旭日双光賞を叙勲されました。只単に会頭を4年やったから貰えたんじゃない、農業機械や発明協会等色々が重なった受章だと思うのです。この叙勲のお祝いの会が一昨年12月に行われ井関の関係者も多く参加したのですが聞いてみると以外と知らないのです。今の場所に新潟井関が極く自然に有るように思っている。これはまずいなと思ひまして機会があればお話をした方が良くと思ひまして翌2月に井関協力工場や取引をしているところから70人程が集まった会で私が20分位その話をさせて致しました。

出席している熊倉先生、野崎さん、歸山さんはまたかと思わずに最後まで我慢して聴いてください。

簡単に結論を申しますとこの新潟の三条市に井関農機の子会社が出来たのは羽二生良夫一人のちからでございます。後はございません。

この方のお話をしてみます。羽二生さんは昭和2年の生まれですので83才になっていると思います。佐渡のトキで有名な所で農家の長男として生まれ昭和20年に県立加茂農林学校を卒業して家業の農業を一生懸命しておられたのですが、野良仕事はきつくてたまらん、どうかして楽にできないかと彼は一生懸命考へて稲を刈る稲刈り機を研究したのです。地元の鍛冶屋さんに自分で図面を書いたものを持ち込みながらどうにか格好がついた時に、当時農村に4Hクラブというものがございまして活発に活動しておりました。私の生まれた埼玉県熊谷でも兄がこの勉強会の4Hクラブで活発に活動しておりました。

加茂農林学校で4Hクラブのコンクールが有りそこにその作品を出展したそうでございます。そして優勝して新聞に大々的に報道されたのだそうです。その記事を見た新潟県の技術工業博物館の斉藤館長さんが佐渡にいたのではこれ以上の進歩は難しい。だから良いところを探してそこに頼んだらよいらう。との助言を戴いたそうであります。

偶々燕で1、2を争う80人から100人位の従業員がいた会社で長谷川興産という立派な会社があり、この社長さんがこの品物を見てうちで研究してみなかと言われたそうです。27・28年の2年に渡りまして

3人の社員をスタッフに与えられて研究に没頭したのです。長男ですから田植えや稲刈りの時はだめなのですがその他の時期を使い人力の稲刈り結束機の patents の取得が出来たのだそうです。それを鴻巣にある農業機械試験場に展示しましたら大変な好評になり、それを見た長谷川興産社長さんがこのまいうちに居たのではこれが限界だと。私の会社の力では世の中に出る事が出来ないだろうからもっと大きなところでやるべきだと進め、斉藤館長さんの紹介で井関農機さんに行く事になり29年4月から井関農機本社への嘱託研究員（正社員でない）として奥さんと共に松山に行きました。その時にこれがうまく行くまでは帰らないとの決意で、自分の農家の権利を全て弟さんに譲り稲刈り機の研究に賭けまして入社したそうであります。

トップ企業の井関農機ですからそのちからを持ってすれば農家の人が使え、量産化される迄の改良が出来た第1号が完成してお祝いをしたのが33年7月29日だとの記憶が残っております。熊本工場での年300台程量産をしたそうです。ところが熊本ではインフラ整備が出来ておらず機械加工をするにもプレス・溶接をするにも自分で全部やらなくてはならず、これ以上ここでは無理だとの判断で1年半位で本社に工場を造り生産を進める事になったそうです。本社稟議も全ており本社工場で生産ラインを作るべく段取りも全て済んだ35年暮れに、久しぶりの故郷に帰る事が出来る段になり年末年始に少し長めの休暇を貰って佐渡に帰る途中、今日在るのは長谷川さんのおかげだから目鼻のついた報告をしようと思ひ燕の工場に行ったのだそうです。行ってみたらその年の春に長谷川興産はすでに倒産してしまっていて其所には会社は無かった。探してみると八王子の方に工場は移転しており、せがれさんを中心に新しい社名で会社を立上げていたのですが建物は掘って立て小屋。この日はたいへんに雪の深い日で雪を掘り下げて行った羽二生さんの目に入った親子の姿を見た時に自分はなんて事をしたのだろう。申し訳ない気持ちになったのだそうです。なんとかこの長谷川親子に恩返しをする方法はないだろうかと思ひたけども良い結論が出ず佐渡に戻り正月を悶々と悩みながら過ごした結果が、自分が松山に居たのでは恩返しは出来ない。どうしても新潟に帰らなくてはだめだ。新潟に工場を造ったなら恩返しができるのではないかと猛烈に、この人は凄いなエネルギーの人なのですが社内の説得に掛かったのです。ところが計画は役員会も通り着工するばかりになっていた上に何の権限も無い嘱託

ですから普通であれば出きる訳が無いのですが、彼は当時のオーナー社長の邦三郎という方に直談判したそうです。何回も何回も言っているうちに邦三郎さんが耳を傾けてくれて、そう言えばそうだなと。新潟は米どころだから稲を刈る機械を新潟で作れば物流費も安くなる。おまえの言う事も一利あるなと鶴の一声で役員会の席で今迄の計画を全て白紙に戻して新潟に造る事を決め、責任者は情熱を持ったこの男しかいないと羽二生さんに全権を託したとこう言う話してごさいます。また井関邦三郎さんがこの三条でと言った時に素直に聴いてくれたのは四日町に井関総代理店をしていた内山さんという方がおられ邦三郎さんは年に2回位新潟に来るその時には必ず三条に寄ったそうです。三条は今もそうですが当時もかなり花柳界が華やかで風情があり四国松山にも道後温泉が在るのでそういうところがあるのですが気持ちが落ち着けるとの事でこよなく本寺小路の夜を愛した。新潟に工場が在ればしょっ中行けるんじゃないかと頭の片隅にあったんじゃないかとも言ってもいましたが。そんな事で此処に造る事になった訳ですが当時大変なスピードで進めたわけです。あの頃、郵便局の局長さん、農協の馬場さんとか雪乃屋の五十嵐安兵衛さん。こういう人達の大変な骨折りで可能になったわけです。考えてみますと昭和36年12月の設立ですがこの年がどんな事が背景にあったかを見ると、今なら何とも思わないと思うのですが、飛行機は飛んでいますし高速道路はあるし四国には全部に橋が架かっています。この頃の日本の状況を思い起こしてみても戴きたいのですがこの頃は高度経済成長が始まろうとしている頃です。35年に池田内閣が成立し暮れには所得倍増論が出た訳です。結果三種の神器として洗濯機・白黒テレビ・冷蔵庫が売れ始めた年です。36年はソ連がロケットで有人飛行を行い37年は東京都が世界で初めて人口が1,000万人を越え、38年はケネディが暗殺され翌39年には東京でオリンピックが開催されました。この頃の新潟と四国の現実の距離と感覚の距離感を克服出来たのは人の気持ちしかないのではないかとそんな気がしています。私は毎年必ず年始にお邪魔させて戴いておるのですが現役の社員、OBの社員と本当に多くの方が行っております。また丁寧に接待して頂くのですが井関の社長を辞めてから何年も経過した今でもあれだけ大勢の人が集まるのはそういう優しさっていうのでしょうか人のためにとの気持ちがあるからかなと、そんな気持ちがしております。

彼は五十嵐安兵衛さんが市議員に立つ時に後援

会長を引受け本当に馬鹿が付く位一生懸命になって応援をしていました。今は横山市議の応援をしています。だから必ず私の所にも来る。本当にもの凄く面倒見がいいのです。それと仲人の数も歴代の井関の社長の中でもずば抜けて多い。井関という会社が三条に来てくれたおかげでどれだけ貢献してくれたかは今更申すまでも無く大変なものが在る訳です。そういった人と長い間お付き合いする事が出来まして嬉しく思う訳であります。色んなあの人の生き様を教えて貰って私なりに解釈して血となり肉となるように努力したつもりであります。今羽二生さんとお付き合い出来た事を幸せに思っている次第であります。まだ少し時間が残っておりますが私なりに知る事や思いをお伝え出来たらと願っております。ご静聴ありがとうございました。

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 ◆三条南RC クラブ・フォーラム	2 ◆三条北RC 卓話 岡田 健 会員	3 ◆三条RC 外部卓話 骨髄バンク命の アサガオ新潟 高野由美子 様	4 ◆三条東RC 「世界理解月間」 地区国際奉仕 委員長 立川龍雄 様	5	6 ◆D 地区運営 会議 於:デュオ・ セレッソ (上越)
7	8 ◆三条南RC 「世界理解月間」 国際奉仕委員長 田代徳太郎 会員	9 ◆三条北RC 「世界理解月間」 国際奉仕 委員会担当	10 ◆三条RC 会員卓話 山田富義 会員	11 建国記念の日 ◆三条東RC クラブ休会 D 地区運営会議 於:岬館(柏崎)	12	13 ◆D 米山奨学 セミナー 於:柏崎商 工会議所
14	15 ◆三条南RC 会員卓話 齋藤嘉一 会員	16 ◆三条北RC クラブ休会 ※(記帳できます)	17 ◆三条RC 卓話 川柳作家 鈴木俊日出 様 於: ハミングプラザVIP	18 ◆三条東RC 20~21日 「雪見例会」 於:赤倉温泉 ※(記帳できます)	19	20
21/28	22 ◆三条南RC 「AED寄贈 及び講習会」 三條市立西鯉田 小学校教諭 三條消防署員	23 ◆三条北RC 卓話 浅間一洋 会員	24 ◆三条RC 新春例会 PM 6:30~ 於:出雲崎 割烹御宿 みよや	25 ◆三条東RC 「ロータリーを学ぶ」 ロータリー 情報委員会	26	27 ◆D ガバナー 連絡会 於:乃佐和 (柏崎)

※近隣RC例会変更のお知らせ! ※(記帳できます)

- 加茂RC ————— 2月18日(木) 夜例会「温泉de例会」 於 加茂産業会館 2F
- 吉田RC ————— 2月19日(金) 夜例会 於 山岸会計事務所

次週例会 2月10日 会員卓話 山田富義 会員

次々週例会 2月17日 外部卓話 川柳作家 鈴木俊日出 様
「川柳のすすめ」
於:ハミングプラザVIP

